



文部科学省「平成 25 年度大学発新産業創出拠点プロジェクト (START)」に採択されました!

工学研究科辻本浩章教授のプロジェクト「多機能エネルギーセンサによる革新的省電力ソリューション技術の開発」は、文部科学省が実施する平成 25 年度大学発新産業創出拠点プロジェクト(プロジェクト支援型 第 2 サイクル審査分)に、採択されました。この事業は大学等のポテンシャルの高いシーズの事業化を通じて新産業の創出、新規マーケットの開拓を目指すものです。

#### ■プロジェクトの概要

本プロジェクトは、従来の電力センサとは異なる原理により、高機能、多機能、低価格を特長とする磁性薄膜エネルギーセンサを開発するものである。特にコンパクト化が可能になることから、これまで適用することが出来なかった部位に多次元的に配置することにより、革新的な省電力ソリューション技術の確立を図り、その多用途展開による事業化を目指します。

#### ■研究代表者

辻本 浩章(大阪市立大学工学研究科 教授)

#### ■プロジェクト名称

「多機能エネルギーセンサによる革新的省電力ソリューション技術の開発」

#### ■事業【プロモーターユニット】

つくばテクノロジーシード株式会社

#### 関連 web サイト

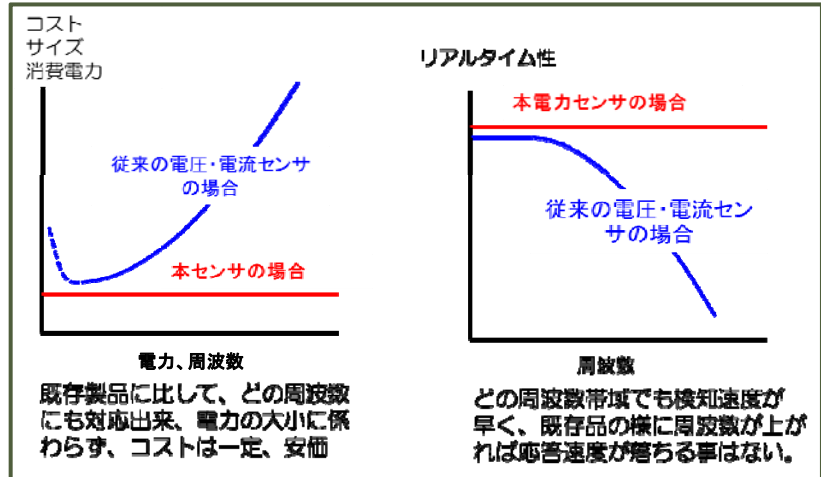
- [平成 25 年度大学発新産業創出拠点プロジェクト](#)

# 多機能エネルギーセンサーによる革新的電力ソリューション技術

工学研究科 教授 辻本 浩章

本プロジェクトは、従来の電力センサとは異なる原理により、高機能、多機能、低価格を特長とする磁性薄膜エネルギーセンサを開発するものである。特にコンパクト化が可能になることから、これまで適用することが出来なかった部位に多次的に配置することにより、革新的な省電力ソリューション技術の確立を図り、その多用途展開による事業化を目指す。

## 【従来技術との優位性】



## 【特長と想定用途】

リアルタイムアウトプット

高周波

通信分野

電池充放電

太陽電池 他

漏電センサ

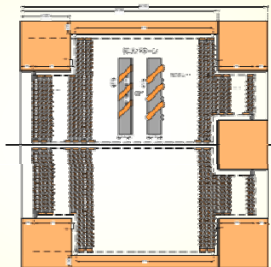
簡便配置

スマートメータ

超小型

3mm x 3mm x 0.5mm程度  
(既存品10cmx10cmx5cmH)

これまでセンシングできなかった所でセンシングできる



BBPセンサ 試作モデル  
(3mm x 3mm)

交流・直流

大電流・小電流

高調波電力

モータ・インバータ制御

力率センサ

電力カラリング・センシング

新しい送電システムの提案

温特補償

【特許出願状況】

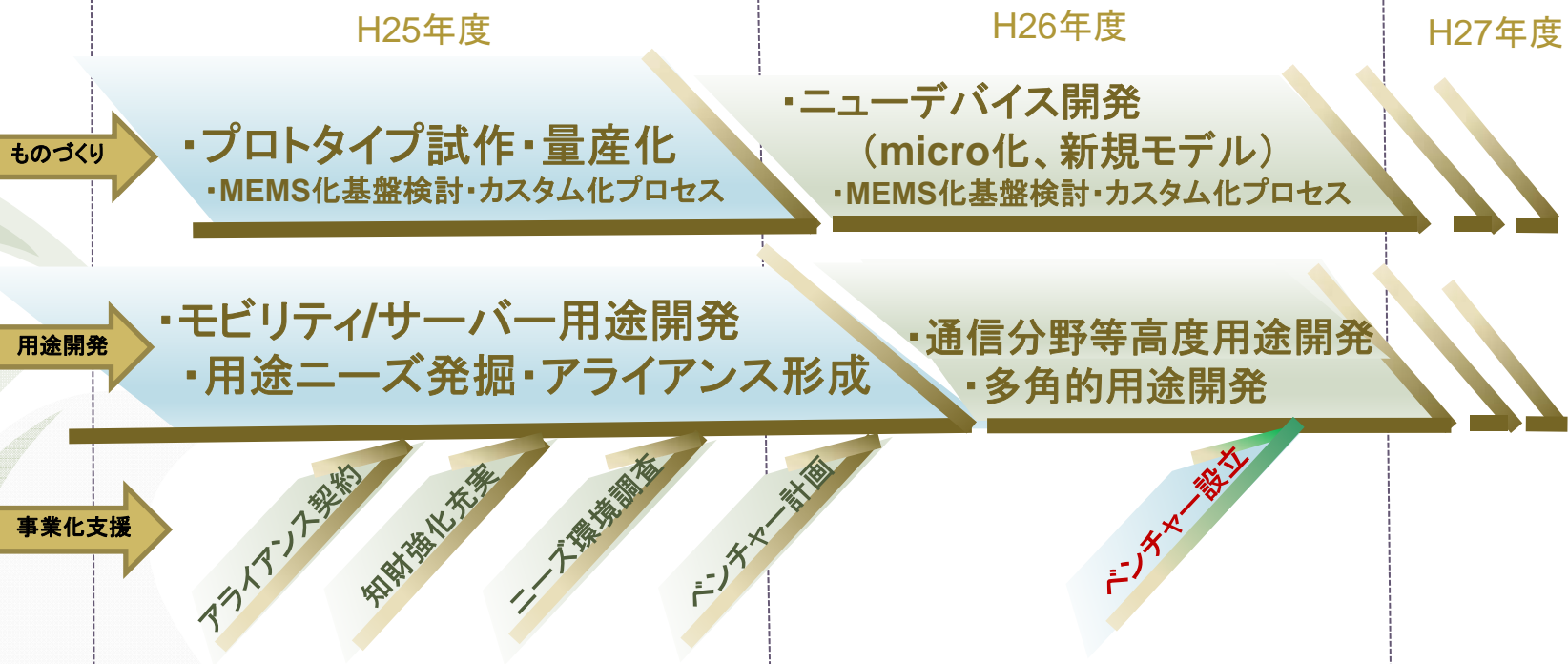
国際(PCT)出願 5件  
国内出願 4件  
出願準備中 2件

# 平成25年度(第2サイクル) 大学発新産業創出拠点プロジェクト(START)に採択

「多機能エネルギーセンサによる革新的省電力ソリューション技術の開発」研究代表者:工学研究科 教授 辻本 浩章  
事業プロモータユニット:つくばテクノロジーシード株式会社

## 事業計画

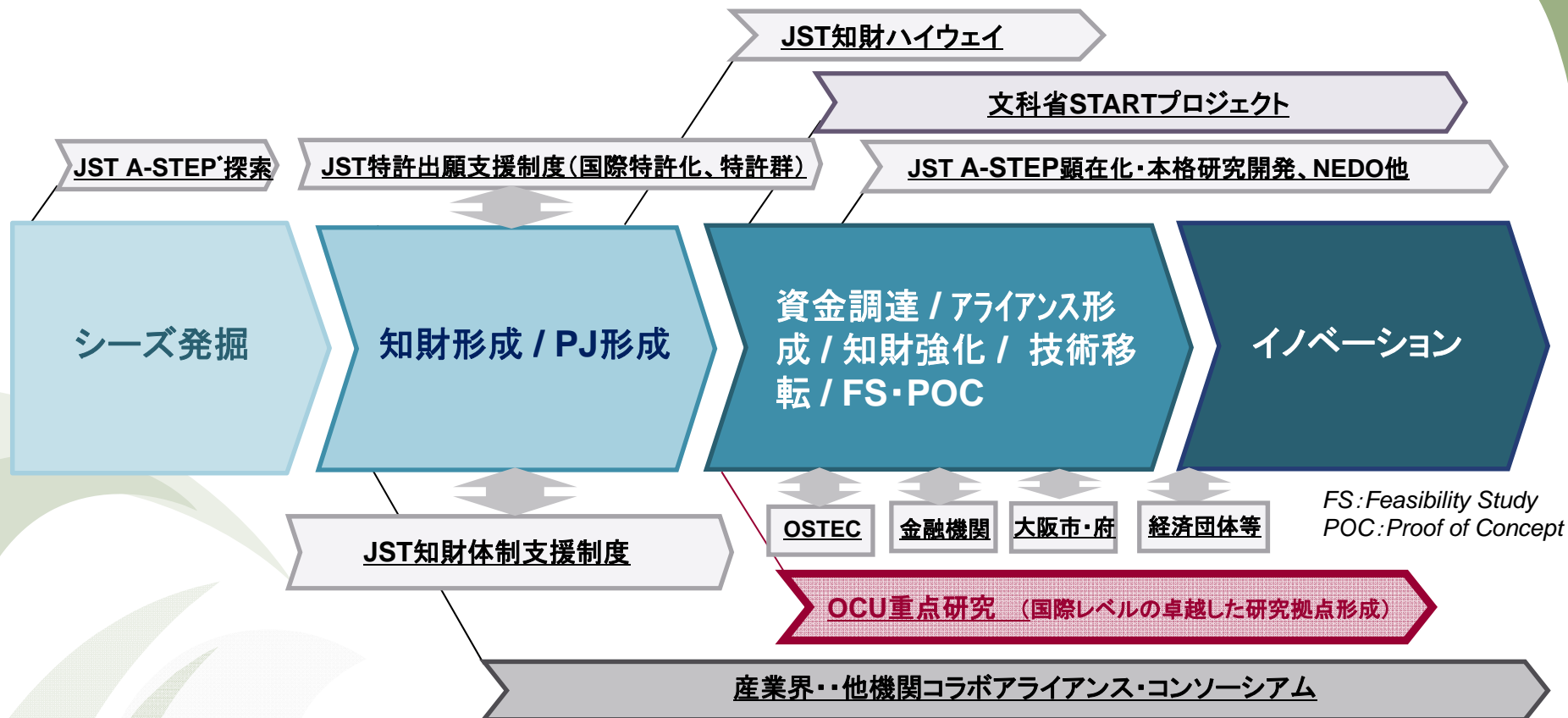
省電力ソリューション技術  
普及を目指して



H24年度START採択:

「miRNAプロファイルモジュレーションシステムの開発」  
(研究代表者:工学研究科 准教授 立花亮)推進中。

# 大阪市立大学のイノベーション支援スキーム



## <ベンチャー・サポート環境>

★ ベンチャーインキュベータ施設完備、ハンズオン支援体制

★ ベンチャー起業規程制定

★ 利益相反マネジメント体制の充実

★ 経営学研究科、経済学研究科、創造都市研究科(アントレプレナーシップ研究)によるサポート

★ 同窓会ネットワーク活用によるマッチング